

12月

しーぱっぶ CPAP外来通信 第199号

2021.12.1

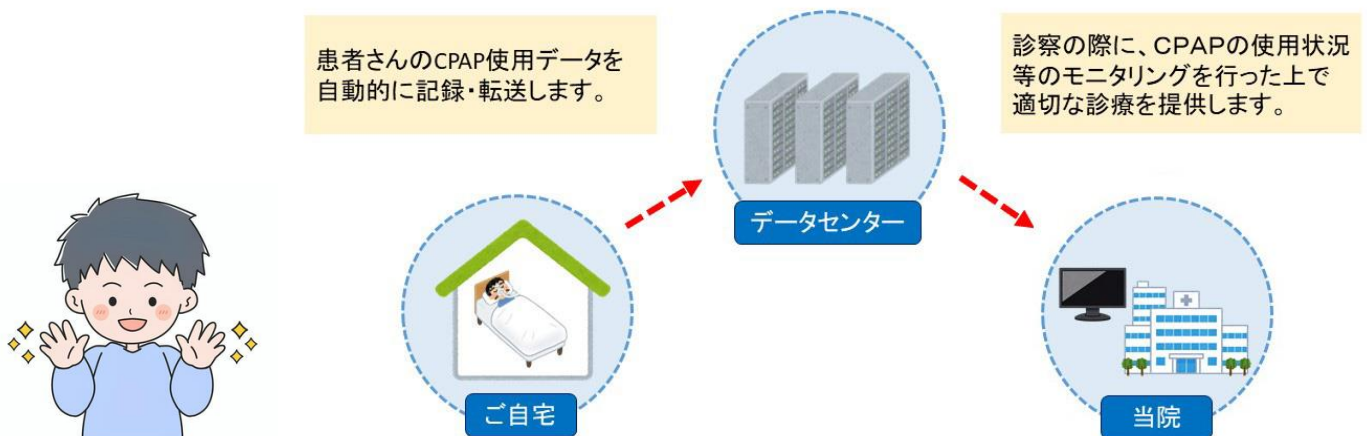
皆さまこんにちは。早いものでもう12月、一年はあっという間に過ぎますね。季節の移り変わりに体調を崩されないように、引き続き感染予防に注意しながら過ごしましょう。さて、今回は『CPAP治療器の遠隔データ管理』についてご説明いたします。



CPAPの遠隔データ管理を開始いたします！

2021年12月より当院呼吸器内科ではCPAP治療器の遠隔データ管理を開始いたします。皆様がCPAPを夜間使用すると、翌日の午前中にCPAP機器が独自のインターネット回線を通じて、その使用データをCPAP管理会社のデータセンターに保存します。そして、保存されたCPAP使用データは、当院担当者がパスワードを用いてデータセンターにアクセスすることにより閲覧することが可能となります。皆様の病院受診前に、データセンターから情報を取得しその解析結果をもとに主治医の診察を受けていただきます。

注意) CPAPの機種により対応していない方もいらっしゃいます



手ぶらで受診が可能となります！



SDカードの持参が不要です

注意) CPAPの機種によりSDカード持参が必要な方もいらっしゃいます

CPAP専門外来では希望があれば皆様にもご自分のデータを確認することが出来る環境を作っていく予定です。よりCPAPを身近に感じ、伴に治療に取り組んでいけるようスタッフ一同サポートして参ります。

来年度もどうぞ
よろしくお願い致します。



新年1月のCPAP外来は**第2木曜日**の1月13日(Dr.秦)、**第4木曜日**の1月27日(Dr.秦)に行いますので、お間違えのないように受診してください。

☆ 過去のCPAP外来通信が呉共済病院ホームページでご覧になれます ☆

<http://www.kure-kyosai.jp/> へどうぞ。

発行/ 臨床研究科